

真珠腫性中耳炎の術後成績の検討

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	真珠腫性中耳炎の術後成績の検討
倫理審査受付番号	第1893号
研究期間	2015年2月倫理審査承認日～2024年4月30日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に耳鼻咽喉科・頭頸部外科を受診された真珠腫性中耳炎の方 1995年 1月 1日～2019年 4月 9日
研究に用いる試料・情報	カルテ情報

研究概要	（研究目的、意義） 真珠腫性中耳炎の患者さんの通常の診療や手術から得られるデータを解析することで疾患へのさらなる理解を導きたいと考えております。 （研究の方法） 真珠腫性中耳炎の再発率は5年で20%、10年で30%と言われており、長期にわたる経過観察が必要です。診療録や過去に行った聴力検査、画像検査、手術記録などから必要な情報を抽出し後ろ向きに研究いたします。必要な情報は、各疾患における年齢、性別、部位、stage、術式、再建方法、手術前後の聴力、再発の有無などです。 （個人情報の取り扱い） 収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	兵庫医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 阪上 雅史（実施責任者） 池畑 美樹（研究担当者） TEL （平日 9：00～17：00） 0798-45-6260